

**第2次福井県医療費適正化計画の
実績評価に係るデータ
(平成29(2017)年度実績追記)**

令和2年8月

福 井 県

○全国および本県の医療費の動向

- ・図 1 国民医療費の推移
- ・表 1 1人当たり国民医療費の推移（年齢階級別）
- ・表 2 国民医療費の年齢階級別割合
- ・図 2 本県の医療費の推移
- ・表 3 本県の1人当たり国民医療費の推移

○特定健康診査

- ・図 4 本県の特定健康診査の受診率の推移
- ・表 5 本県の特定健康診査対象者数および受診者数の推移
- ・図 5 平成29年度都道府県別特定健康診査の受診率
- ・図 6 本県の特定健康診査受診率（年齢階級別）
- ・表 6 本県の特定健康診査受診率（男女別・年齢階級別）
- ・表 7 本県の特定健康診査の実施状況（保険者の種類別）
- ・表 8 被用者保険の種別ごとの平成29年度特定健康診査の受診率（参考：全国値）

○特定保健指導

- ・図 11 本県の特定保健指導の実施率の推移
- ・表 10 本県の特定保健指導対象者数および終了者数の推移
- ・図 12 平成29年度都道府県別特定保健指導の実施率
- ・図 13 本県の特定保健指導実施率（年齢階級別）
- ・表 11 本県の特定保健指導実施率（男女別・年齢階級別）
- ・表 12 本県の特定保健指導の実施状況（保険者の種類別）
- ・表 13 被用者保険の種別ごとの平成29年度特定保健指導の実施率（参考：全国値）

○メタボリックシンドローム該当者および予備群者

- ・図 14 本県のメタボリックシンドロームの該当者と予備群者の減少率（対20年度比）の推移

○平均在院日数（介護療養病床を除く全病床）

- ・図 25 福井県の平均在院日数（介護療養病床を除く全病床）の推移
- ・図 26 平均在院日数（介護療養病床を除く全病床）の全国比較
- ・表 15 本県の病床の種類別の平均在院日数の推移

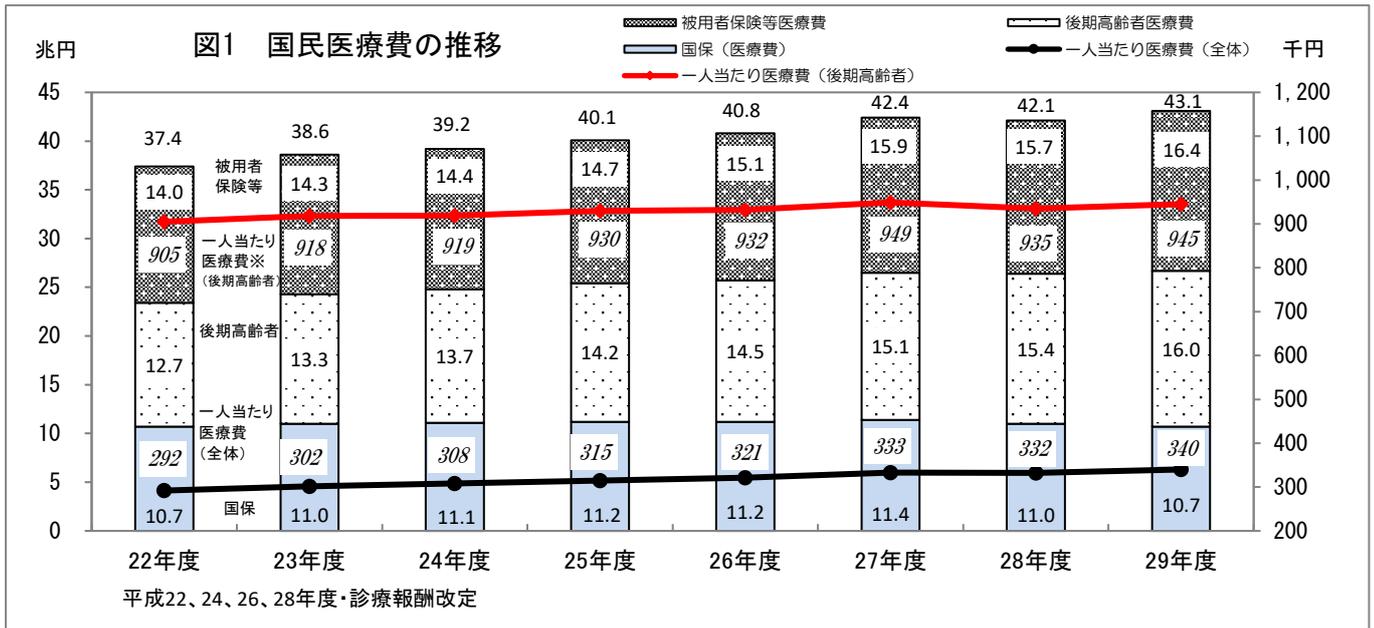
○第2次福井県医療費適正化計画に掲げる施策の費用対効果

- ・表 16 平均在院日数の短縮による医療費適正化効果

○医療費推計と実績との比較

- ・表 17 医療費推計と実績の差異
- ・表 18 本県の医療費の伸びに係る推計と実績の差異状況

○全国および本県の医療費の動向



※75歳以上の人および65～74歳の人であって障害認定を後期高齢者医療広域連合から受けた人の1人当たり医療費であるため、下記表1の75歳以上の1人当たり国民医療費と一致しない。

出典：厚生労働省「国民医療費」「国民健康保険事業状況報告」「後期高齢者医療事業年報」
総務省「国勢調査」、「人口推計」

表1 1人当たり国民医療費の推移(年齢階級別) (単位: 千円)

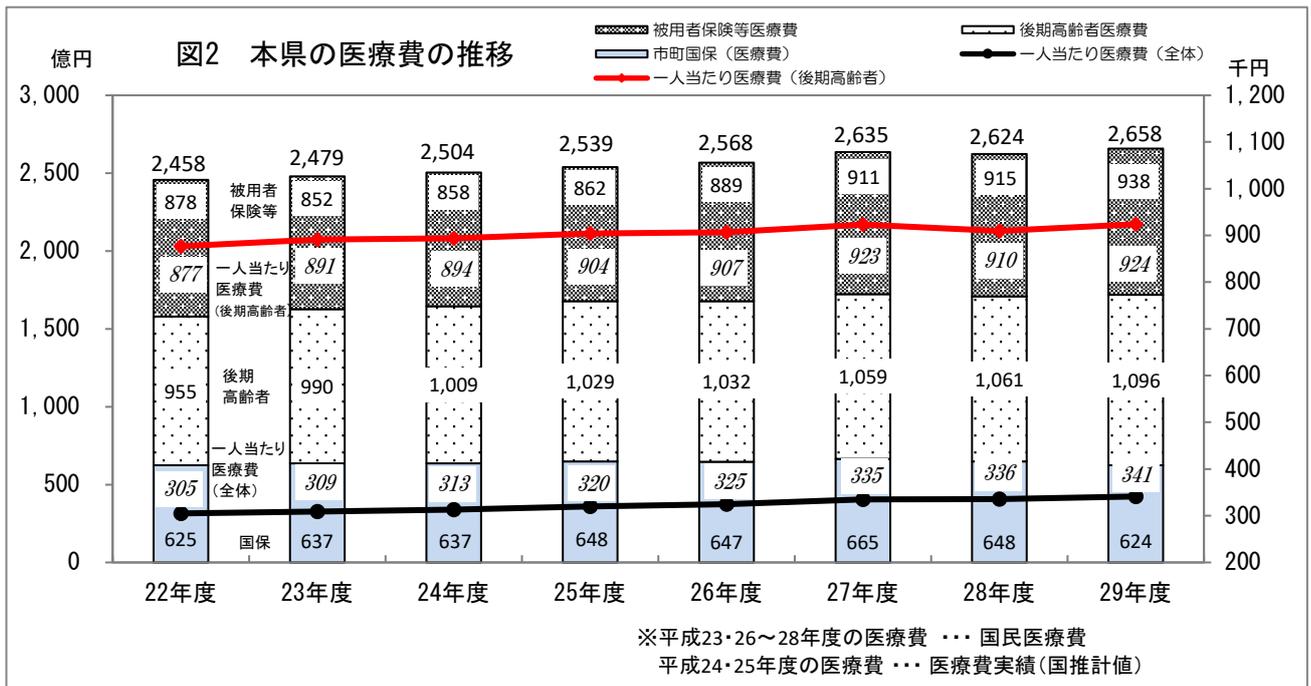
	全体	～64歳	65歳～	70歳～(再掲)	75歳～(再掲)
2012(H24)年度	307.5	177.1	717.2	804.6	892.1
2013(H25)年度	314.7	177.7	724.5	815.8	903.3
2014(H26)年度	321.1	179.6	724.4	816.8	907.3
2015(H27)年度	333.3	184.9	741.9	840.0	929.0
2016(H28)年度	332.0	183.9	727.3	828.2	909.6
2017(H29)年度	339.9	187.0	738.3	834.1	921.5

出典：厚生労働省「国民医療費の概況」

表2 国民医療費の年齢階級別割合

	～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～
2012(H24)年度	43.7%	9.9%	11.8%	34.6%
2013(H25)年度	42.3%	10.5%	12.0%	35.2%
2014(H26)年度	41.4%	10.9%	12.3%	35.4%
2015(H27)年度	40.7%	11.5%	12.0%	35.8%
2016(H28)年度	40.3%	11.9%	11.3%	36.5%
2017(H29)年度	39.7%	11.4%	11.5%	37.4%

出典：厚生労働省「国民医療費の概況」



出典：厚生労働省「国民医療費」「概算医療費」「国民健康保険事業状況報告」「後期高齢者医療事業年報」
総務省「国勢調査」、「人口推計」

表3 本県の1人当たり国民医療費の推移

	本 県		全 国	
	1人当たり医療費	平均伸び率 (H24～H29)	1人当たり 医療費	平均伸び率 (H24～H29)
2012(H24)年度	313.4千円(全国24位)	1.72%	307.5千円	2.03%
2013(H25)年度	319.4千円(全国26位)		314.7千円	
2014(H26)年度	325.1千円(全国26位)		321.1千円	
2015(H27)年度	334.8千円(全国27位)		333.3千円	
2016(H28)年度	335.5千円(全国27位)		332.0千円	
2017(H29)年度	341.2千円(全国27位)		339.9千円	

出典：厚生労働省「国民医療費の概況」

○特定健康診査

目標項目	平成29年度目標値	平成29年度実績
特定健康診査の実施率	70%以上	52.6%

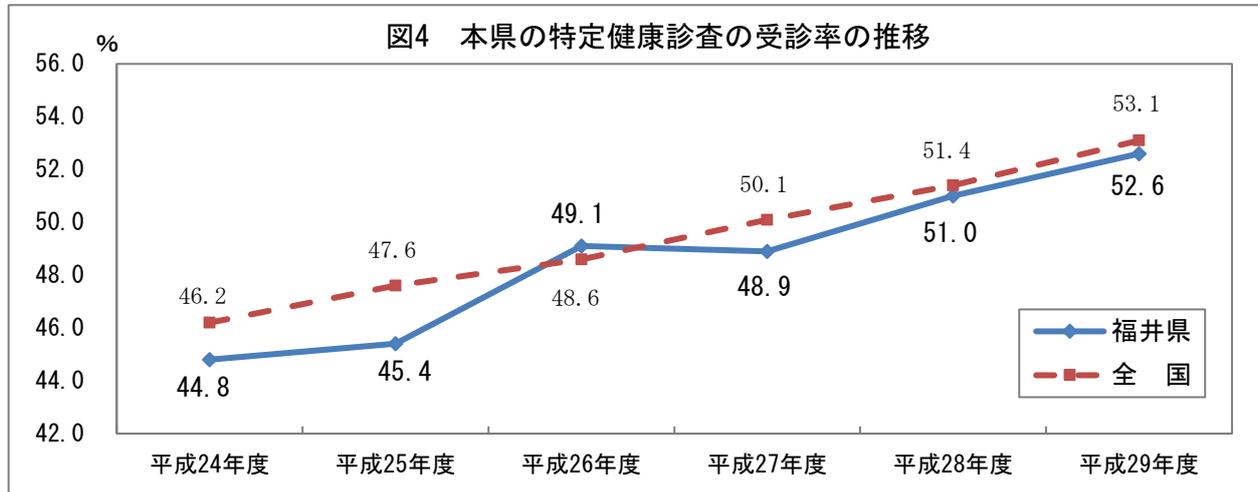
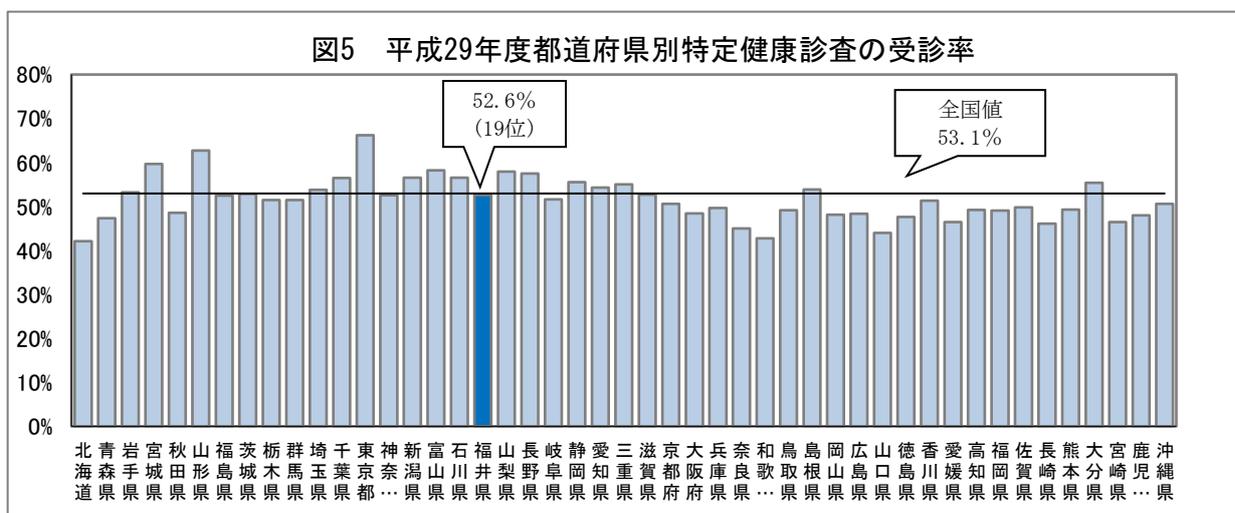


表5 本県の特定健康診査対象者数および受診者数の推移

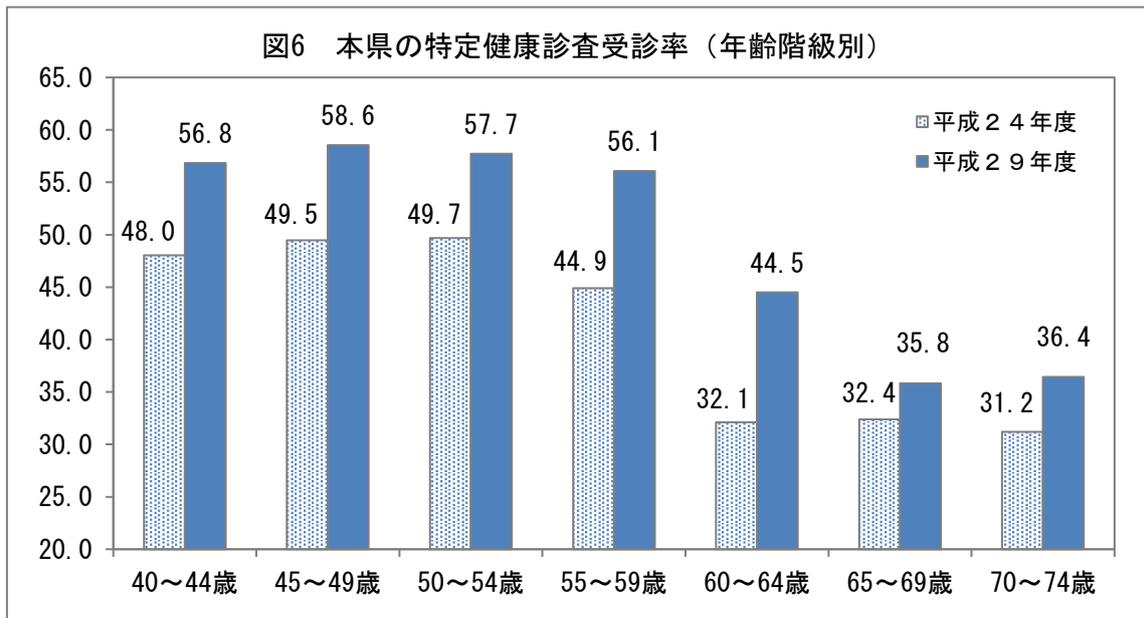
福井県	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2012～17 年度増減
対象者数 (国推計値)	328,826	335,156	338,311	338,269	337,100	337,492	8,666
受診者数	147,356	152,065	166,265	165,479	171,971	177,517	30,161
受診率	44.8%	45.4%	49.1%	48.9%	51.0%	52.6%	7.8

出典：厚生労働省「特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」（平成24～29年度）



※ 都道府県別データは確報値から住所不明データを除いて算定されている。

出典：厚生労働省「平成29年度 特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」



出典：厚生労働省「特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」（平成24、29年度）

表6 本県の特定健康診査受診率（男女別・年齢階級別）

年齢区分	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
男性	64.1%	65.4%	63.3%	61.6%	48.3%	35.9%	35.7%
女性	49.4%	51.6%	52.3%	50.7%	40.8%	35.7%	37.2%
全体	56.8%	58.6%	57.7%	56.1%	44.5%	35.8%	36.4%

出典：厚生労働省「平成29年度 特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

表 7 本県の特典健康診査の実施状況（保険者の種類別）

	市町国保	協会けんぽ	健保組合・共済組合等
2012年度 (平成24年度)	30.0%	45.4%	65.3%
2013年度 (平成25年度)	30.4%	42.4%	75.6%
2014年度 (平成26年度)	31.3%	50.1%	75.7%
2015年度 (平成27年度)	32.4%	49.8%	72.5%
2016年度 (平成28年度)	32.3%	53.3%	74.6%
2017年度 (平成29年度)	32.8%	55.7%	74.7%

出典：厚生労働省「特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

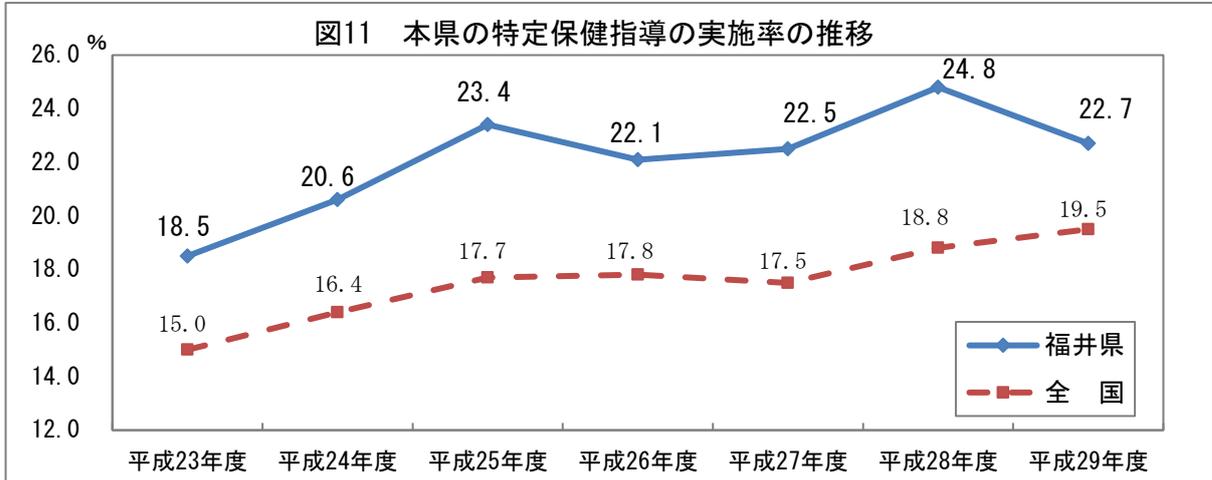
表 8 被用者保険の種別ごとの平成 29 年度特定健康診査の受診率（参考：全国値）

保険者の種類別	全体	被保険者	被扶養者
協会けんぽ	49.3%	57.8%	22.1%
健保組合	77.3%	90.5%	43.6%
共済組合	77.9%	92.0%	38.3%

出典：厚生労働省「平成 29 年度特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

○特定保健指導

目標項目	平成29年度目標値	平成29年度実績
特定保健指導の実施率	45%以上	22.7%



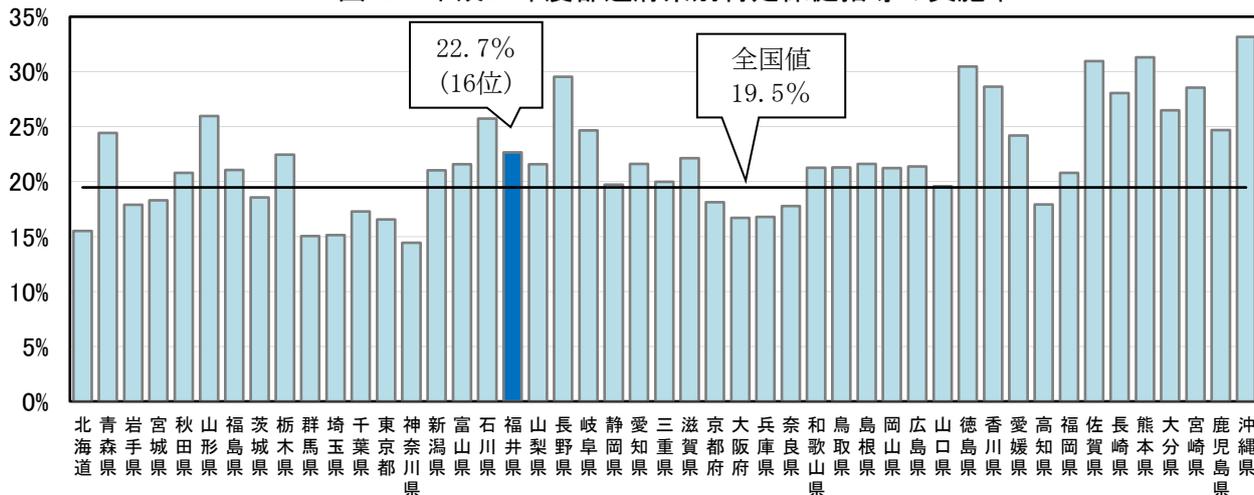
出典：厚生労働省「特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

表10 本県の特定保健指導対象者数および終了者数の推移

福井県	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2012～17 年度増減
対象者数 (国推計値)	28,512	25,640	27,812	27,981	29,904	30,745	2,233
終了者数	5,879	6,000	6,140	6,308	7,407	6,966	1,087
実施率	20.6%	23.4%	22.1%	22.5%	24.8%	22.7%	2.1

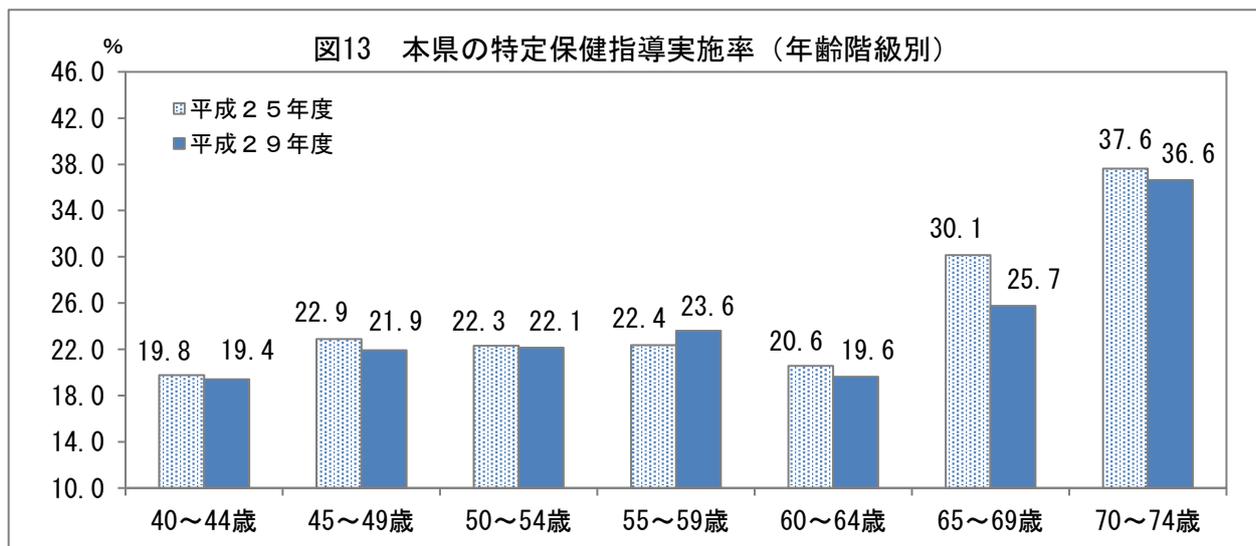
出典：厚生労働省「特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」(平成24～29年度)

図12 平成29年度都道府県別特定保健指導の実施率



出典：厚生労働省「平成29年度 特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

図13 本県の特定保健指導実施率（年齢階級別）



※「標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】（平成25年4月）」の適用により、特定保健指導対象者の選定方法が変わったため、平成25年度と比較している。

出典：厚生労働省「特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ（平成25、29年度）」

表11 本県の特定保健指導実施率（男女別・年齢階級別）

年齢区分	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
男性	20.3%	23.0%	23.6%	25.0%	19.4%	24.0%	34.4%
女性	14.7%	17.9%	17.2%	18.8%	20.4%	29.8%	41.3%
全体	19.4%	21.9%	22.1%	23.6%	19.6%	25.7%	36.6%

出典：厚生労働省「平成29年度 特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

表 12 本県の特定保健指導の実施状況（保険者の種類別）

	市町国保	国保組合	協会けんぽ	健保組合	共済組合
2012年度 (平成24年度)	17.5%	4.6%	22.7%	23.9%	20.4%
2013年度 (平成25年度)	33.0%	7.4%	20.3%	25.4%	20.6%
2014年度 (平成26年度)	32.0%	15.1%	17.9%	22.8%	24.7%
2015年度 (平成27年度)	32.2%	13.1%	16.7%	22.6%	34.9%
2016年度 (平成28年度)	33.4%	18.1%	18.4%	27.0%	38.1%
2017年度 (平成29年度)	33.2%	22.0%	16.1%	24.0%	35.4%

出典：厚生労働省「特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

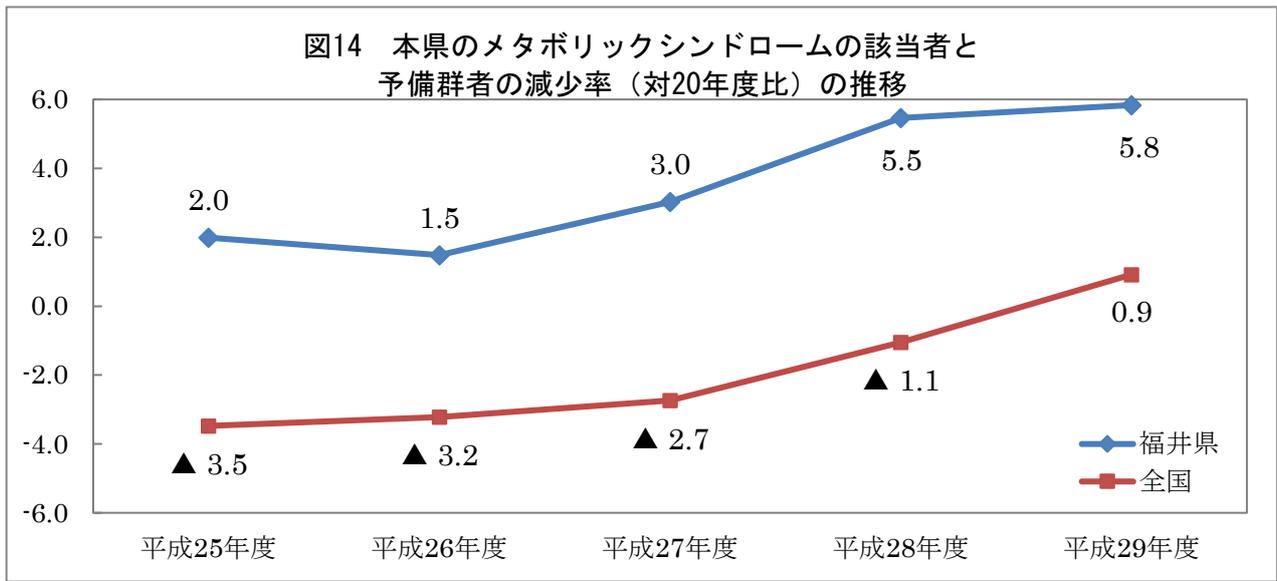
表 13 被用者保険の種別ごとの平成29年度特定保健指導の実施率（参考：全国値）

保険者の種類別	全体	被保険者	被扶養者
協会けんぽ	13.2%	13.7%	3.4%
健保組合	21.4%	22.1%	10.0%
共済組合	25.5%	26.6%	7.9%

出典：厚生労働省「平成29年度特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

○メタボリックシンドローム該当者および予備群者

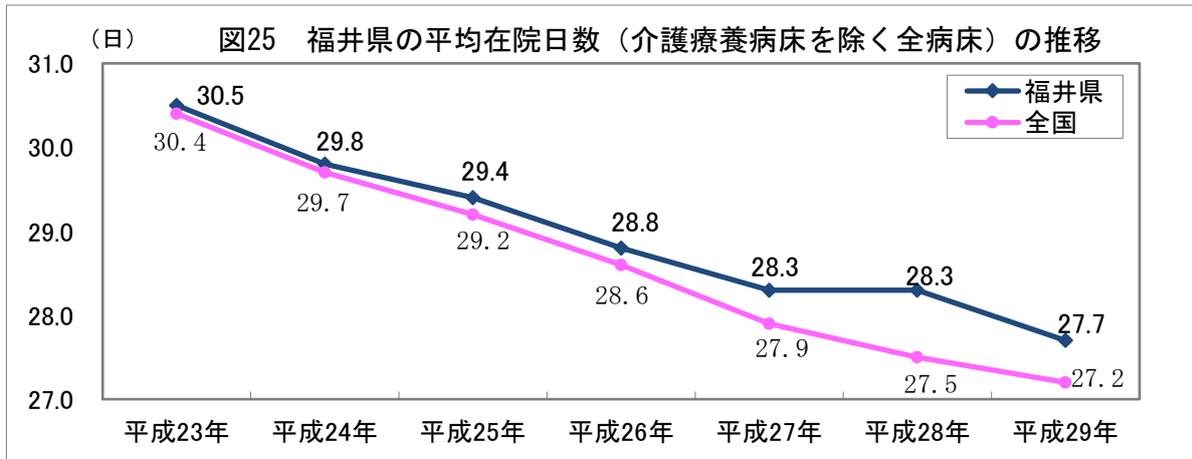
目標項目	平成29年度目標値	平成29年度実績
メタボリックシンドローム 該当者・予備群者の減少率	平成20年度比 ▲25%以上	平成20年度比 5.8%



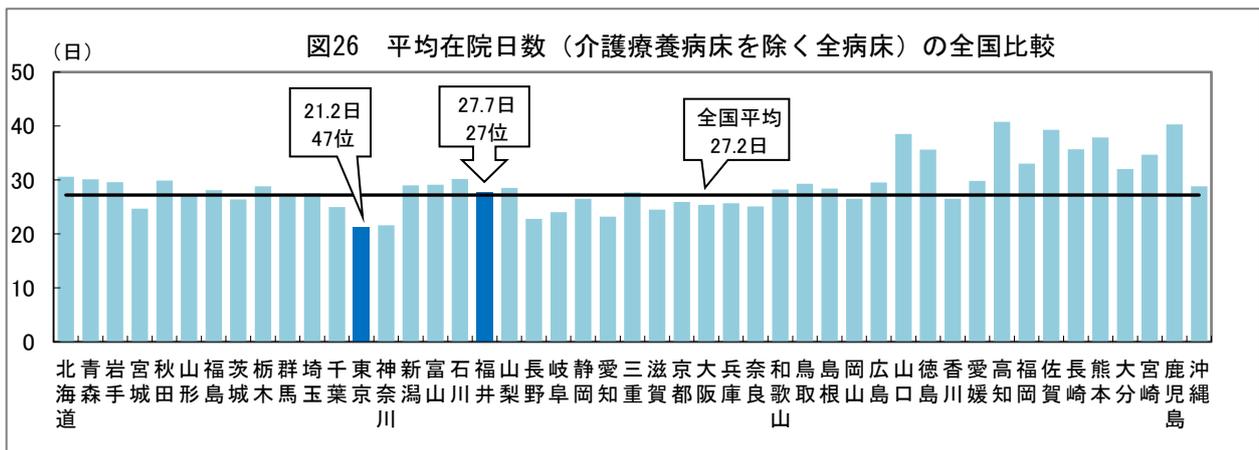
出典：厚生労働省「特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

○平均在院日数（介護療養病床を除く全病床）

目標項目	平成29年度目標値	平成29年度実績	(参考) 平成23年度
平均在院日数 (介護療養病床を除く全病床)	28.1日	27.7日	30.5日



出典：厚生労働省「病院報告」



出典：厚生労働省「平成29年病院報告」

表 15 本県の病床の種類別の平均在院日数の推移

	全病床	全病床 (介護療養病 床を除く)	一般 病床	精神 病床	感染症 病床	結核 病床	療養 病床
2011(H23年)	32.3	30.5	19.3	220.2	7.0	34.0	136.8
2012(H24年)	31.4	29.8	18.8	224.4	8.6	26.0	130.9
2013(H25年)	30.9	29.4	18.5	229.7	5.1	28.3	136.3
2014(H26年)	30.3	28.8	17.9	234.5	4.5	26.6	138.9
2015(H27年)	29.7	28.3	17.7	231.9	3.5	21.9	142.4
2016(H28年)	29.6	28.3	17.6	243.9	3.7	21.4	149.0
2017(H29年)	28.7	27.7	17.3	229.9	4.0	26.5	149.1

出典：厚生労働省「病院報告」

○第2次福井県医療費適正化計画に掲げる施策の費用対効果

表 16 平均在院日数の短縮による医療費適正化効果

短縮後の平均在院日数	2017(平成29)年度の効果額の推計
目標値：28.1日(2017(平成29)年)	約95億円
実績値：27.7日(2017(平成29)年)	約111億円

出典：第2次福井県医療費適正化計画策定時の医療費推計ツールによる
平均在院日数の短縮による医療費適正化効果の推計

○医療費推計と実績との比較

表 17 医療費推計と実績の差異

2012（平成 24）年度の医療費			
推計（2010 年度実績等をもとに第 2 次計画策定時に推計）	①		2,567 億円
実績（2011 年度実績等をもとに国が算出した推計値）	②		2,504 億円
2017（平成 29）年度の医療費			
推計：適正化前（第 2 次計画策定時の推計）	③		3,083 億円
：適正化後（ " " ）	④		2,964 億円
：適正化後の補正值（※） ④×（②÷①）	④'		2,892 億円
実績：2016 年度実績等をもとに国で算出した見込み	⑤		2,662 億円
実績：2017（平成 29）年度実績	⑥		2,658 億円
2017（平成 29）年度の推計と実績の差異			
推計（補正前）と実績の差異	⑤－④		▲302 億円
推計（補正後）と実績の差異	⑤－④'		▲230 億円
推計（補正前）と 2017（平成 29）年度実績の差異	⑥－④		▲306 億円
推計（補正後）と 2017（平成 29）年度実績の差異	⑥－④'		▲234 億円

（※）2012 年度の医療費について推計と実績とで差異が生じたことを踏まえ、2012 年度の実績をベースとして 2017 年度の適正化後の推計値を補正したもの。

表 18 本県の医療費の伸びに係る推計と実績の差異状況

医療費の伸び	医療費の推計や実績	分解される要因	伸び率	影響額
推計【A】	H24 推計→ H29 推計(適正化後) (①→④) H24 実績→ H29(適正化後補正值) (②→④')	合計	15.5%	388 億円
		人口	▲2.7%	▲73 億円
		高齢化	5.2%	136 億円
		診療報酬改定(26・28 年度)	—	—
		その他	12.8%	325 億円
実績【B】	H24 実績→ H29 実績 (②→⑥)	合計	6.1%	154 億円
		人口	▲2.5%	▲65 億円
		高齢化	4.8%	122 億円
		診療報酬改定(26・28 年度)	▲1.23%	▲32 億円
		その他	5.1%	129 億円
推計と実績の差異 (【B】－【A】)		合計	▲9.3ポイント	▲234 億円
		人口	0.2ポイント	8 億円
		高齢化	▲0.4ポイント	▲14 億円
		診療報酬改定(26・28 年度)	▲1.23ポイント	▲32 億円
		その他	▲7.7ポイント	▲196 億円



健康長寿の福井